

2022

11/20

週

報

どうか、平和の主ご自身が、どんなばあいにも、いつも、あなたがたに平和を与えて
くださいますように。どうか、主があなたがたすべてと、ともにおられますように。
[Ⅱテサロニケ 3:16]



Photo by Angele [Philippines]

“十字架の救い主” を証ししよう！ 万代 栄嗣

今週のグッドニュース

「すべて主の御手の中で」…………… **証し**

「394へブル人への手紙②」… **もっと知りたい！聖書のすべて!!**

先週のメッセージ ルカの福音書 18章35節～43節

「良いこだわりをもっていやしを求め続けよう」

暮らしの「みことば」

連載読み物

使徒の働き 6章8節～10節…………… 現代に生きる聖書

毎日クリスチャン151…………… エッセーマンガ

“十字架の救い主”を証ししよう！

万代 栄嗣



の携帯電話は、アップルのアイフォン(iPhone)。実は、アップル社が2008年に日本での初代モデルを発売しようとした際、商品名を“アイフォン”として登録しようとしたらしいのですが、名古屋のインターホン製造会社“アイホン”が、名称が酷似しているとして反発。1955年に商標登録済みだったのでした。

そこで、両者が協議の上、アイホン社が使用許諾を与えることで合意。ちなみに、アップル社が支払う“アイフォン”の名称の使用対価は、毎年1億5千万円ほどではないかと推測されています。おっと、かなりの大金ですね。最近は、こういう知的所有権に類する商品名やロゴマーク、デザインなどの商標が、厳密に管理され、権利が守られる仕組みが出来上がっています。

そんな記事を何気なしに読んでいて、ふと思ったのが、もし“十字架”がそういう商標のように扱われていたら、過去2000年に亘って物凄いことになっていたのだろうか…ということ。キリスト教会やクリスマスを表わすシンボルとして、誰にも親しまれている“十字架”ですが、あまりに親しくなり過ぎて、私たちまでもが、その価値、意味の重大さを忘れることのないようにしたいと思うのです。

11月も後半、秋も最終盤。そして、何よりも私たちにとっては、大切なクリスマスの季節が動き始めました。私たちの教会でも、各地でのクリスマス集会の日程などが定まり、チラシが出来上がり、出演者は一生懸命に練習…と、クリスマスに向けての雰囲気が高まってきました。巷でも、クリスマスツリーの飾り付け、ケーキの予約、パーティーの計画、プレゼントの手配…と楽しく温かなクリスマスらしい情景が増えてきています。しかし、ただそんな世の中のイメージ通りのクリスマスだけで終わっては残念です。

クリスマスの中心は、何と言っても、私たちの罪を取り除くために、この世に人として誕生してくださった神のひとり子、主イエス・キリスト。このお方の偉大な愛を受けとめることなしに、私たち人間のレベルでの愛や優しさだけで終わってしまっただけでは、実はクリスマスの本来の意味が半減？いえ、激減してしまいます。主キリストの誕生は、単に可愛らしい赤ちゃんの誕生として祝われるものではなく、私たちの罪の身代わりとなって十字架で死ぬためにお生まれくださった救い主だからこそ祝われるのです。“十字架の主キリスト”がしっかりと映し出されるクリスマスを、私たちは心から感謝して祝いたいと思います。ほのぼのとしたクリスマスの中にも、“十字架の救い主”をいつも見続け、愛をもって証しし続けたいと思います。

recommend

おすすめ情報

おすすめ



視点の垂直シフトで 脱・すぐろく人生

■万代栄嗣著
ウィズダム出版(1500円)

基本だけど、今まで誰も教えてくれなかったこと。自分らしい人生をいきいきと生きるための幸せの秘訣が満載。

プレゼント



A Season's Greeting at Christmas

■がんばるばんど(Eiji & Yuji)
GEMImpact (1000円)

がんばるばんどのオリジナル曲と讃美歌のスタンダードナンバー、O Holy Nightなど全5曲

証し 『すべて主の御手の中で』

主の聖名を崇めます。
主の恵みは、私たちの日々の歩みの中に豊かに働いています。

9月23日の秋分の日、東京で新しい働きが始まり感謝です。私も同じ日、すばらしい恵みに与ることができ心から感謝します。その日、チャペルアワーの御用をさせていただいたのですが、私がメッセージで、ピアノの奉仕は孫の崇嗣だったのです。本当に嬉しくて神様に感謝しました。息子が大学生の時、チャペルの御用を毎週していて、ピアノを息子が弾いていたのを恒雄先生にほめられたことを思い出しました。

私は救われた時から、家族で神様に用いられるようにと祈っていました。その後、今から40年くらい前になりますが、恒雄先生に認められ、伝道師として任命され、ご奉仕に携わるようになりました。それ以来、大した働きはできていませんが、それでも自分にできることは精一杯頑張らせていただきました。救われた当時、自分は無学で人前で語るなどとはとても考えられない者でしたが、あえてこんな私に、そのような御用を少しでもさせていただいていることを感謝せずにはおれません。息子や孫が教会でご奉仕させていただ

いているのも、神様からの祈りの答えが今も続いているのです。

教会の先生方も働きの場が増えて、忙しくなっていますが、お疲れにならないよう祈っています。また、神様が私のような者でも必要とされているならば、この先いつまでできるかわかりませんが、一生懸命頑張らせていただきたいと願っています。私も10月の末で83才になりました。ここまで来ることができたのも、多くの人々のお祈りと神様の恵み以外の何ものでもありません。神様がこんな私を用いてくださるのならば、すべての兄弟方を神様は必要とされていると思います。一言の祈り、忠実な信仰生活を必ず神様は見えてくださいます。すべての働きを通して多くの人々が救われることを願っています。お証しができることを感謝します。

“主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。”使徒の働き16章31節

松山福音センター 市川 勝幸

チャペル後、お孫さんと一緒に



もっと知りたい！聖書のすべて！！

【394】へブル人への手紙②「全てに勝るキリスト」(1章)

★クイズ：①～⑭
に入る言葉は？

「神は、むかし先祖たちに、(①)たちを通して、多くの部分に分け、また、いろいろな方法で語られました」と、この手紙は始まります。書き手の名前も挨拶も、宛先も何も記されていません。結びには、挨拶や祝福の祈りがありますが、冒頭だけを見ると、手紙には見えません。

そして、「この終わりの時には、(②)によって、私たちに語られました」と続きます。神から人に伝えられる啓示には、様々な方法がありますが、「終わりの時」にあたり、神は最終的、決定的な方法をとられたのです。それは「御子」による啓示です。最も神を知る、神ご自身の「御子」によって語られる、新しい啓示の時代が始まったのです。その「御子」とは「万物の(③)」です。「御子によって世界を(④)ました。御子は神の栄光の輝き、また神の(⑤)の完全な(⑥)」です。「その力ある(⑦)によって万物を(⑧)おられ…罪の(⑨)

を成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の(⑩)の座に着かれ…(⑪)たちよりもさらにすぐれた(⑫)を相続された」のです。「御子」は「御使いよりもまさるもの」なのです。

当時、キリスト信仰から離れて、ユダヤ教的な考えや宗教に逆戻りするような人々がいたようです。そのようなへブル人、ユダヤ人に、ユダヤ教やどんな宗教にも勝るキリストの救いを教え、勧める手紙、それがへブル人への手紙です。全てに勝るキリストは、当然、御使いにも勝る方なのです。

神は「御子」をこの世界にお送りになる時に、「神の御使いはみな、彼を(⑬)」と言われたのです。「御子」は御使いに勝り、御使いにさがめられる方です。御使いはみな「(⑭)霊であって、救いの相続者となる人々に(//)ため遣わされた」のであり、「御子」は「万物の相続者」、救い主であり、御使いに勝る方です。



「良いこだわりをもって癒しを求め続けよう」 牧師 万代 栄嗣



ルカの福音書18章35節～43節

…彼を黙らせようとして、先頭にいた人々がたしなめたが、盲人は、ますます「ダビデの子よ。私をあわれんでください。」と叫び立てた。イエスは立ち止まって、彼をそばに連れて来るように言いつけられた。彼が近寄って来たので、「わたしに何をしてほしいのか。」と尋ねられると、彼は、「主よ。目が見えるようになることです。」と言った。イエスが彼に、「見えるようになれ。あなたの信仰があなたを直したのです。」と言われると、彼はたちどころに目が見えるようになり、神をあかめながらイエスについて行った。これを見て民はみな神を賛美した。

礼拝に集う私たちを主イエス様の救い、癒しの恵みで覆い、礼拝の最中にも力強い癒しの恵みをもたらして下さいますことを信じ感謝します。

先日、元プロ野球の名投手が自宅の火災によって亡くなり、現場から逃げ出す様子もなかったことが報じられ驚きました。亡くなられる少し前に逮捕されるという衝撃的な報道を耳にしていたこともあり、彼が犯した罪について赦してくださる神様に会えなかったこと、神様に祈る機会に恵まれなかったこと、心の悩みを打ち明ける人々に巡り会うことができなかったことが大変悔やまれました。

私たちの知恵や理屈では、命の重さを理解することができません。たとえ私たちが失敗しても神様の前に祈り、何度でもやり直すことができることを知りたいと思います。まことの神様と向き合って、弱さや不足だらけであっても癒し立ち上がらせてくださるイエス様の愛を体験したいと思います。私たちの命は神様から与えられたかけがえのない贈り物なのです。だからこそ、生きること、癒されることを切に求めたいと思います。このルカの福音書の箇所は、17章から続くいくつかの話の流れにあり、イエスは確かに救い主、癒し主、恵みを豊かに与えられますが、求める私たちの側の真剣な求めが同時に必要だと強く訴えています。私たちが癒される当事者として恵みを受けとめる4つのポイントを学んでいきましょう。

1. 癒しのチャンスを見逃さない！

物乞いをしていた盲人は周りの様子がいつもと違うことに気づき、何があったか質問しています。すると癒し主と言われていたイエス様がお通りになることを知り、この機会を見逃すまいとこだわりを持って、「私をあわれんでください」と大声で叫び立てたのでした。私たちにも神様から癒される機会が与えられて

いることを喜び、それを逃さないようにしましょう。

2. 癒しを自ら求めよう！

大声で叫ぶ盲人への周りの人々の反応は冷やかかで、彼を黙らせようとしていました。しかし、彼はますます大きな声で叫び、自ら癒しを求め続けたのでした。信仰においては、誰かを当てにするのではなく、あなた自身の信仰が何よりも大切です。自らの責任で主に癒しを申し出て求めてまいりましょう。

3. 具体的に求めよう！

大声で叫んだ結果、イエス様は彼に気づき、何をしてほしいのかと尋ねられました。すると、彼は、目が見えるようになることであると明確に答えました。目が見えるようになることこそが、人生が変わる鍵だと確信し、明確に癒しを求めたのです。私たちも、曖昧な祈りではなく、明確で具体的な祈りをしましょう。

4. 癒しへの信仰を持とう！

彼がなぜイエス様の恵みを引き出すことができたか、42節にあります。イエス様は、「あなたの信仰があなたを直した」と言われました。私たちも癒しを受け入れる、癒されることにこだわる信仰を自分の信仰として持とうではありませんか。大切なことは癒しにこだわること、メッセージを聞いた自分が、イエス様の力によって癒されることにこだわって祈ることを主は求めておられます。今週も、誰よりも自分自身が癒しにこだわって祈り、癒しを体験しましょう。

<https://www.mission.or.jp/weekly>

先週のメッセージは、インターネットにも掲載しています。パソコン・携帯電話などから教会ホームページにアクセスしてご覧ください。





使徒の働き 6章8節～10節

さて、ステファノは恵みと力に満ち、すばらしい不思議な業とするしを民衆の間で行っていた。…またキリキア州とアジア州出身の人々などのある者たちが立ち上がり、ステファノと議論した。しかし、彼が知恵と“霊”とによって語るの、齒が立たなかった。

教会の執事の働きに選ばれた七人のうちの一人、ステファノは信徒の給食などの世話だけでなく、神様の福音を大胆に語る器となっていました。そして、その働きは目覚ましく、すばらしい不思議な業とするしが次々と起こっていったのです。

ところが、キリキア州とアジア州出身のユダヤ人たちがエルサレムに帰還していましたが、特に彼らはユダヤ教に熱心で、ユダヤ教徒の中でもある程度の影響力を持っていました。彼らは、ステファノのメッセージに対して真っ向から異議を唱えて議論を吹っ掛けたのです。しかし、ステファノは聖霊に満たされ、上からの知恵によって語っていたので、誰も齒が立たなかったのです。

やがて、彼らは謀議を図り、力づくでステファノを黙らせようとするのでした。結局、ステファノは彼らの手によって殉教することになるのですが、それほどステファノの影響力は大きかったことがうかがえます。

ステファノは12使徒ではありませんでした。しかし、

与えられた職務に忠実であり、特に福音を伝えることにおいて躊躇しない人でした。その大胆さの故に多くの人がたちが心を傾け、信じる人たちが起こされていきました。その反面、人々の反感も買ってしまったようです。しかし、彼は主の証人として大きな働きをしていたのです。

私たちは福音を語ることに臆病になってはいないでしょうか。「私は牧師ではないから、伝道師ではないから」と言っていないでしょうか。何か役職が福音を伝える資格のように考えますが、決してそうではないのです。

「聖霊があなたがたに臨むとき、あなたがたは力を受けます。…わたしの証人となります」(使徒1:8)とありますように、証人であれば十分なのです。あなたがキリストの救いを体験した証人であれば、それで立派にキリストを証しすることができるのです。神様が求めておられるのは証人です。あなたもキリストの証人なのです。



エッセイマンガ
毎日十クリステチャン

第一五二回
サンクスギビング

森島百合

教会からのお知らせ

日本福音宣教会朝祷会！

26日(土)午前7時から、教会4階のフェロシップホールで日本福音宣教会の働きのためのお祈りをします。

ラジオ伝道や落穂をはじめとする宣教の働きが、日本の魂の救いのために用いられますように共に祈りましょう。お祈りのあとには、朝食も準備されています。

各地のクリスマス！

今年も日頃集会を行っている、広島、神戸、大洲、高松、鹿児島、東京、福岡でクリスマスの特別集会を開催します。お知り合いの方々がその地域の近くにお住まいでしたら、チラシがありますので、ぜひお誘いください。

チャリティークリスマスチケット販売！

12月17日(土) 南海放送本町会館テルスターホールにおいて、午後2時&6時の2回公演による市民チャリティークリスマスを行ないます。ぜひチケットを多目にお預かりください。ひとりでも多くの方をお誘いしましょう。

前売りチケットは1枚一般¥1,200、中高生¥600です。

30日までに写真を送ってください！

クリスマス集会の讃美の時に使用するために、全国の福音センター関係の兄弟姉妹からの写真を募集しています。

何気ない日常の風景、景色、兄弟姉妹たちとの楽しいショット、愛餐会や教会主催のイベントなどの楽しい交わりの時、教会同士の交わりの時など。

投稿先：gospel@mission.or.jp



注意！必ず件名にクリスマス写真と入れてください

大洲キリスト教会 会堂建設献金募集中

大洲キリスト教会の会堂建設献金を募集中。(専用封筒有り)
送金は、必ず大洲キリスト教会献金とご記入の上、下記までお振り込みください。

郵便振替口座 01610-7-15935
口座名義人：松山福音センター

松山福音センターへの送金についてのご案内

送金・献金してくださる方は下記のいずれかでどうぞ。

- ①郵便振替口座 01610-7-15935
 - ②ゆうちょ銀行 169 店 当座預金 0015935
- 口座名義人：松山福音センター

クリスマス・牧師感謝献金募集中！

クリスマス、神様の福音を伝える働きのために、特別にあなたの献げものがが必要です。感謝と喜びをもって精一杯の献げものをしましょう。専用の袋を用意していますので、神様に必ずお祈りしてから感謝をもってお献げください。



今週の予定表

11/20 (日)

- 9:00 **第一礼拝** (聖書交読: 亀本知) **万代師**
- 9:00 **教会学校** (幼児～中学生)
- 11:00 **第二礼拝** (聖書交読: 喜安勝) **万代師**
- 19:30 **夕拝** (讃美: 井原) **岡師**

11/21 (月)

- 6:00 **朝の祈り** (5F チャペル)
- 12:15 **チャペルアワー** (奨励: 岡/奏楽: 岡か)

11/22 (火)

- 6:00 **朝の祈り** (5F チャペル)
- 12:15 **チャペルアワー** (奨励: 岡/奏楽: 重見)

11/23 (水・祝)

- 6:00 **朝の祈り** (5F チャペル)
- スポーツデーのためチャペルアワーはお休みします
- 19:30 **特別祈禱会**

11/24 (木)

- 6:00 **朝の祈り** (5F チャペル)
- 10:00 **断食祈禱会①** **大野師**
- 19:00 **断食祈禱会②** **岡師**

11/25 (金)

- 6:00 **朝の祈り** (5F チャペル)
- 12:15 **チャペルアワー** (奨励: 大野/奏楽: 一)

11/26 (土)

- 6:00 **朝の祈り** (5F チャペル)
- 7:00 **宣教会朝祷会** (4F ホール)
- 12:15 **チャペルアワー** (奨励: 大野/奏楽: 万代文)
- 19:00 **聖日礼拝準備祈禱**

11/27 (日)

- 6:00 **早天礼拝** **万代師**
- 9:00 **第一礼拝** (聖書交読: 山下英) **万代師**
- 9:00 **教会学校** (幼児～中学生)
- 11:00 **第二礼拝** (聖書交読: 田口博) **万代師**
- 13:30 **英語礼拝** **万代師**
- 19:30 **夕拝** (讃美: 万代恵) **大野師**